

第18回日仏原子力専門家会合プログラム

日程：2011年10月18日（火）～19日（水）

場所：東京 経団連会館4階402号室

10月18日（火）		10月19日（水）	
09:00-09:10	[開会セッション] 議長：CEA ベアール局長 - 歓迎挨拶（JAIF 服部理事長）	09:00-09:20	[セッション4：安全性と世界の原子力開発] 議長：CEA ビゴ長官 - IAEAによる国際安全条約の改訂（CEA モンドロニ局長）
09:10-09:20	- 開会挨拶（CEA ビゴ長官）	09:20-09:40	- 国際的な安全基準のハーモナイゼーション（仏産業省シュベ局長）
09:20-09:30	- 出席者紹介	09:40-10:00	- 原子力分野における日本の国際協力（METI 吉野課長）
09:30-09:50	[セッション1：福島事故の概要と教訓] 議長：JAEA 鈴木理事長 - 福島原子力事故と福島後の原子力政策（AEC 近藤委員長）	10:00-10:30	- 意見交換
09:50-10:10	- 東日本大震災における原子力発電所の影響と収束への取組状況について（東京電力 相澤副社長）	10:30-11:00	コーヒードリンク
10:10-10:30	- 欧州および世界の原子力政策における福島事故の影響（CEA ビゴ長官）	11:00-11:20	- 短中期の安全性研究開発計画（CEA ベアール局長）
10:30-12:00	- 意見交換	11:20-11:40	- 長期の安全性基礎研究（研究省フィオーニ次長）
12:00-13:30	昼食（5階501号室）	11:40-12:00	- 福島第一事故後の軽水炉研究計画（JAEA 横溝理事）
		12:00-12:20	- 意見交換
		12:20-13:30	昼食（5階501号室）
13:30-13:50	[セッション2：福島事故後の原子力発電所の安全対策と評価（ストレステスト）] 議長：AREVA Japan オートベール社長 - 東日本大震災を踏まえた浜岡原子力発電所の対策について（中部電力 阪口副社長）	13:30-14:30	[総括セッション] - 共同声明作成
13:50-14:10	- 安全確保対策と安全性に関する総合評価（関西電力 豊松副社長）		
14:10-14:25	- 事業者の対策：EDFの見解（EDF マシュノー副社長）		
14:25-14:40	- EDFのプラントストレステストとその結果（EDF レガルド副社長、ミロクール常務）		
14:40-15:00	- メーカーの対策：設計レベルでの安全基準の改善（AREVA マランシック副社長）		
15:00-15:30	- 意見交換		
15:30-16:00	コーヒードリンク		
16:00-16:20	[セッション3：福島事故後のエネルギー・原子力政策] 議長：AEC 近藤委員長 - 日本におけるエネルギー政策の課題（エネ研 小山常務理事）		
16:20-16:40	- フランスにおける政府レベルでの問題（廃炉費用、原賠法、PA等）（仏産業省シュベ局長）		
16:40-17:00	- 燃料サイクル使用済み燃料の取り扱いについて（AREVA モクリ副社長）		
17:00-18:00	- 意見交換		